

令和 7 年度新潟県看護協会新潟東支部 定期通信 VOL. 2

令和7年11月15日(土)、新潟医療福祉大学において、新潟東西支部三職能合同研修会を開催いたしました。講演会に先立ち希望された方に、同大学のご厚意でシミュレーション教育センターの見学も行いました

テーマ

多職種連携による倫理調整

～倫理的思考を共有してみよう～



講師

上越市 浦川原区総合事務所
保健師 地域看護専門看護師

小林 奈緒子 先生



倫理的思考・理論を学び、多職種連携での調整力を高めることを目的に、地域で活躍されている小林先生をお招きして、研修会を開講いたしました。研修では、日頃感じる倫理的ジレンマについてグループワークで話し合い、共有共感することで倫理的問題について認識を深めることができました。さらに事例を通して 5 つの倫理原則に照らし合わせ、多職種間の価値観の対立を調整する方法について、ワークシートを用いて具体的に学ぶことができました。参加者アンケートでは『自施設の倫理研修の参考にしたい』『もやもや感や問題を感じた時に、倫理的に考えることが大切だと学ぶことができた』など今後も役立てていきたいという感想も多く、参加者にとって満足度の高い研修会となりました。

今回は看護協会非会員の方も参加いただき、看護協会の紹介・情報提供の機会とすることもできました。

新潟東支部では、会員の皆様のニーズに応じた講演会や研修会を企画していきたいと考えております。テーマの希望など、ご意見・ご要望がございましたら、ぜひお聞かせください。



シミュレーション教育センター見学
最先端の教育設備を体験